

関係者各位

## 赤潮・貝毒プランクトンの調査について

本日、赤潮・貝毒プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。

検鏡の結果、赤潮発生の原因種であるコクロディニウム ポリクリコイデスが最大0.03細胞/ml、カレニア ミキモトイが最大0.02細胞/ml、カレニア パピリオナセアが最大0.34細胞/ml確認されました。現在の細胞数は少ないですが、細胞数の急激な増加による被害発生の可能性も考えられるため、今後の海色や飼育魚の状態を注視し、飼育魚にストレスがかからないよう十分注意してください。

また、麻痺性貝毒の原因種であるアレキサンドリウム属が最大0.63細胞/ml、ギムノディニウム カテナータムが最大0.76細胞/ml確認されました。

今後、飼育魚や海色等に異常がみられる場合は、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡ください。

※(本日の調査は、海水100mlを1mlに濃縮し、プランクトンの検鏡を実施しています。)

採集地点 採水時間	水深 (m)	水温 (℃)	塩分 (psu)	溶存酸素 (mg/l)	コクロディニウム ポリクリコイデス	カレニア ミキモトイ	カレニア パピリオナセア	アレキサンドリウム属	ギムノディニウム カテナータム
<b>弘浦② (別図①)</b> 採水時間 10:00 透明度 - m	4.0	22.6	34.4	6.2	0.03	0	0.34	0.3	0.24
<b>青瀬山 (別図③)</b> 採水時間 10:16 透明度 - m	4.0	22.6	34.4	6.3	0	0.01	0.28	0.14	0.62
<b>一切田 (別図⑪)</b> 採水時間 10:20 透明度 - m	5.0	22.6	34.4	7.0	0.02	0.02	0.23	0.63	0.24
<b>大島中央① (別図⑤)</b> 採水時間 10:34 透明度 - m	2.0	22.9	34.0	6.4	0	0	0.04	0	0
<b>藻津① (別図⑨)</b> 採水時間 10:45 透明度 - m	5.0	22.6	34.3	6.5	0	0	0.02	0	0
<b>片島 (別図⑦)</b> 採水時間 10:56 透明度 - m	4.0	22.8	34.3	6.1	0	0	0.07	0.2	0
<b>田ノ浦 (別図⑧)</b> 採水時間 11:08 透明度 - m	4.0	22.7	34.3	5.7	0	0.01	0.05	0	0.76